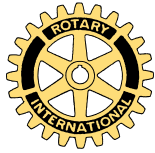


## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年3月8日  
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 塚本 幸夫  
幹事 廣根 実  
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第2634回例会プログラム

[当年度=35回目；当月=2週目]

2009年（平成21年）5月11日（月）

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘……〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. 国歌斉唱  
5. ロータリーソング斉唱……我等の生業  
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告  
9. 刈谷市中央図書館へロータリー文庫贈呈  
館長代理 かなやま とおる 金山 亨 様  
10. お祝い  
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)  
11. 幹事報告  
12. 出席報告  
13. 委員会報告  
14. ニコニコボックス報告  
15. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(5/18) ……クラブフォーラム (IT委員会)  
卓話 「いろいろできる！ケータイメールの使い方」  
講師 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ東海支社  
ビジネス推進部長 柴田 隆文 様  
(紹介者 小川 耕示 会員)  
(5/25) ……クラブフォーラム (環境保全委員会)  
卓話 「環境保全は足もとから」  
講師 地区環境保全委員会  
委員長 長瀬 諭 様  
(紹介者 野村 紀代彦 会員)

## 2. クラブフォーラム……………〈社会奉仕委員会〉

- 13:00 卓話 「刈谷の山車について」  
講師 刈谷市教育委員会文化振興課  
学芸員 のりあき 村瀬 典章 様  
(紹介者 加藤 真治 会員)

16. 謝辞  
17. 点鐘……〈会長〉  
18. 閉会宣言

13:30 19. 散会

## ゲ ス ト

刈谷市中央図書館 館長代理 かなやま とおる 金山 亨 様

## 出 席

会員総数 94名 出席免除 22名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 88名  
欠席 6名 出席率 93.18%  
前々回(4/20)の修正出席率 100%

## 会 長 報 告

- 1) 5月3日の刈谷山車祭りにクラブを代表して参加していただいた若手の皆様、本当にご苦労様でした。心より感謝申し上げます。また山車祭保存会より、クラブの方へ感謝状が届いております。



- 2) 米山記念奨学会より、岡本巧会員に米山功労者の感謝状が届きましたので、お渡しいたします。  
3) 同じく米山記念奨学会より、刈谷クラブへ、28回目の米山功労クラブの感謝状が届きました。皆様のたゆまぬご奉仕の賜物でございます。ありがとうございました。



刈谷市中央図書館へロータリー文庫贈呈

## 幹事報告

- 1) 本日例会終了後、大会議室において、次年度理事・役員・委員長会議を行いますので、ご関係の皆様はよろしくお願いたします。
- 2) 5月23日～31日までの8日間、刈谷ハイウェイオアシスセントラルプラザ2Fにおいて、現在中日新聞に好評連載中の阿部繁弘氏のボールペン原画展が催されます。  
詳細はレターケースに入れておきましたが、阿部氏は過去に刈谷市観光協会の役員も務められ、刈谷を愛し、刈谷を描いた作品をたくさん残されています。この機会にぜひ多数の方にお運びいただきたくよろしくお願いたします。
- 3) 6月6日、名古屋国際会議場にて第15回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭が行われます。詳細はPRチラシをレターケースに入れておきましたので、ご覧の上、興味のおありの方はぜひお越し下さい。ちなみに入場料は無料でございます。
- 4) 9月4日・5日の両日、韓国ソウルにて第10回ロータリー日韓親善会議が開催されます。参加を希望されます方は詳細を事務局までお問合せ下さい。なお、申込みの締切は6月30日でございます。
- 5) 訃報でございます。佐藤義雄会員のお母様が、5月10日亡くなられました。通夜、葬儀は今日、明日にとり行われますが、場所は香川県でございます。  
詳細は間もなく皆様の方へFAXで送らせていただきます。ご冥福をお祈り申し上げます。

## 委員会報告

### ●環境保全委員会

- 1) 先日実施した健康診断で、51名の方が受診されましたが、診断結果C、Dとされた方が31名ありました。自分の健康は自分で守る、自己管理を徹底していただき、ロータリー活動に励んで下さい。

## 会長あいさつ

### ざくろ 石榴と鬼子母神

塚本 幸夫



紅一点とは、男性多数の中に女性が1人混じっている様子を示します。「万緑叢中 紅一点 動人春色不須多」、出典は宋代の詩人王安石の石榴詩です。

石榴は、イランの「ザクロ高原」で繁殖していた植物で、中国経由で平安時代に日本に入ってきました。石榴は、人肉の味がするとされます。その根拠は、法華経守護神である鬼子母神の「おそれいりやの鬼子母神」という語呂合わせで有名な話からきています。

### 〈鬼子母神の伝説〉

鬼子母神には、1,000人の子供がいました。鬼子母神の食事は、人間の子供でした。そのため、人々は非常に苦しみ、お釈迦様に助けを求めました。お釈迦様は、鬼子母神の1番末の子供を隠してしまいました。鬼子母神は、気が狂ったように子供を捜しましたが見つかりません。そこで、お釈迦様に助けを求めると、お釈迦様は、こう言いました。「おまえは、1,000人もの子供の中1人が居なくなっただけで苦しんでいる。人間は、1人か2人しか産まないのにその子供をおまえに食べられている。人間の親の気持ちが分からぬか!」改心した鬼子母神は、それからは、安産・子育ての守り神になりました。お釈迦様は、石榴の実を鬼子母神に渡し、「人肉を食べなくなったら、石榴を食べて、今回の苦しみや悲しみを思い出しなさい」と言いました。

「おそれいりやの鬼子母神」をお参りに、台東区入谷へ行ってまいりました。

石榴は種皮を生食、樹皮は煎じて駆虫剤、果実の酢は鏡を磨く料として使用しました。

昔から重要な食料であり、薬であり、かがみいる大切なものでありました。

## 古希のお祝い



鬼頭勝彦 会員

## お 祝 い

5月の会員の誕生日…頭唄勝彦、太田宗一郎、横山宜幸、久米博明、南健会員。

配偶者の誕生日…加藤ひろ（英二）、伊藤佳代子（節夫）様。

5月度結婚記念日…鈴木孝平、神谷光義、加藤英二、杉山欣輝、神谷龍司、伊藤正宣、近藤俊行、鈴木豊、吉原孝彦、平子祐介、野村紀代彦会員。

5月度入会記念日…平子祐介、渡部雅之会員。

## クラブフォーラム

### 卓 話

#### 「刈谷の山車について」

刈谷市教育委員会文化振興課 学芸員 村瀬 典章様



刈谷市教育委員会の村瀬です。皆様の前でお話をさせていただくのは、ほぼ1年ぶりになります。

先日3日、刈谷ロータリークラブさんが大名行列山車祭に参加されたことでもあり、本日は、刈谷の山車についてお話しさせていただきます。

愛知県には約270両ほどの山車があると言われており、全国的にも多くの山車が残っています。「山車」という言葉は大正時代から使われているようで、古くは花車、華車とか、祭車と言われていたようです。

愛知県の山車の分類では、大きく名古屋型（車輪が本体の外に出ている）と知多型（車輪が本体の中に入っている）に分かれます。さらに知多型は、半田型（彫刻類が白木のままの状態）と知立型（彫刻に金箔が塗られている）に分かれます。刈谷に残る山車は知立型に含まれますが、知立とほぼ同時期に出ており、知立型を「刈谷型」と称しても差し支えないのではと思います。

では、刈谷市域の山車の歴史についてお話しします。まず、刈谷町の山車ですが、本町では貞享4（1687）年、また中町・末町では元禄14（1701）年、肴町では宝永4（1707）年に山車が出た記録が見られます。大名行列山車祭の新町の山車ですが、寛政9（1797）年に新町が中町から独立し、同年から出ています。その他、正木新道では明治10（1877）年に小垣江村地内から、市原町では同年に小垣江村新田から山車を購入しています。

小垣江の山車については、5地区（須賀新田、畑中屋敷、上屋敷、地内屋敷、下屋敷）が山車を持っていたと思われます。天保12（1841）年から同15年の間に神明社の祭りに山車が出ていますが、明治初年には山車が出なくなりました。須賀新田と地内屋敷の山車は、明治10年にそれぞれ刈谷町の2地区に売却されています。

泉田の山車については、3地区（市場組、中組、西組）が山車を持っていたと思われますが、それぞれ大正初期から昭和にかけて売却されています。

このように、山車は当初、刈谷町、小垣江、泉田で出ていたわけですが、最終的には刈谷町が残りました。

次に、新町の山車の修復状況についてお話しします。先ほど寛政9（1797）年に出したと申し上げましたが、文化7（1810）年に新しい山車を作成しているようで、これが現在の原型と思われます。

以後、天保6（1835）年、元治2（1865）年、昭和38（1963）年と修復・新調を重ね、同54（1979）年に市に寄託され翌年に郷土資料館に展示、平成3（1991）年に市に寄贈、同9（1997）年には市有形民族文化財に指定され、現在に至っています。

刈谷の山車について、皆様に少しでも興味を持っていただけたら幸いです。

## 次年度理事・役員・委員長会議

### I 次年度会長挨拶

〈会 長〉

### II 議 題

1. RI 会長方針について 〈報告……会 長〉
2. ガバナー方針について 〈報告……会 長〉
3. 会長方針について 〈会 長〉
4. 組織図（案）について 〈幹 事〉
5. 事業計画（案）について 〈幹 事〉
6. 一般会計予算（案）について 〈幹 事〉
7. 第1回理事役員委員長会議開催について 〈幹 事〉  
（7月6日～7日）
8. その他 〈幹 事〉  
・活動計画提出について